

令和7年度に**40歳になる方だけ**への特別なお知らせ

敦賀市が実施する**大腸がん検診**を
今年度のみ無料で受けられます
今年度のみご自宅に検査容器を送付します

大腸がん検診の受け方

① 同封の受診希望調査ハガキを記入して送る

1. 同封の大腸がん検診受診券に電話番号を記入し、受診希望調査ハガキに受診券を貼ってください。

2. 個人情報保護シールを貼り、受診希望調査ハガキを郵送してください。

※6月30日までに投函をお願いします。

※受診を希望しない方は、右記QRまたは受診希望調査ハガキのQRからアンケートの回答にご協力ください。



令和7年度 大腸がん検診 受診券	
(1枚に1票を記入してください)	
個人番号	1234567
郵便番号	917-8402 (917-8402-1234)
住所	敦賀市中央町2丁目1-1
氏名	敦賀太郎
生年月日	
年齢	40歳
自己負担額	0円
受診日	年 月 日
電話番号	※ご記入ください
敦賀市 大腸がん 7	

② 2日分の便を採る

自宅に検査容器が郵送で届きます(はがき到着後2週間以内)。

取り方の説明を確認し、2日分の便を採ってください。

※1本目の便をとってから4日以内に、容器を提出してください。

※採便後の容器は、冷蔵庫や涼しい部屋で保管してください。



③ 健康センターはぴふるに提出する

【提出可能日】 平 日：8時30分～17時15分まで(土曜除く)
日祝日：8時30分～12時00分まで

【提出方法】 入口にある大腸がん検診提出専用冷蔵庫
「けんべんくん」に提出してください。

【提出期限】 令和8年2月27日(金)まで

※容器の提出が確認できない場合はご連絡させていただくことがあります。

これで受診完了！
あとは結果を待つだけ！



※来年度以降は、500円の自己負担が必要となります。またご自宅への検査容器の送付はできません。

なぜ大腸がん検査を受けた方がいいの？

大腸がんは、がん死亡原因の女性1位、男性2位

大腸がんにかかる人は男女ともに40歳くらいから増えていき、全国で年間15万人以上の方が新たに大腸がんにかかっています。2023年には全国で5万人以上の方が大腸がんで亡くなっており、がんによる死亡数のうち大腸がんによる死亡は女性では1位、男性では2位となっています。



早期発見・早期治療で95%以上が治ります！

大腸がんは、進行が遅い、他の臓器に転移しても切除可能などの特徴があり、早期に発見すれば治療しやすい病気です。しかし、早期のうちは自覚症状がほとんどありません。

大腸がん検診を正しく受診すれば、約9割の確率で見つけることができ、早期治療で95%以上が治ります。



大腸がん検診は2日分の便を採り提出するだけ！

採取した2日分の便を提出し、便に血液が入っていないか調べる検査（便潜血検査）です。自宅で便を採るだけの簡単な検査で、痛みも食事制限もありません。



敦賀市より約2,000円の助成があります！

大腸がん検診（便潜血検査）は2,000円程度かかる検査ですが、市の検診では、市から約2,000円の助成が受けられ、無料で受けることができます。来年度以降は、500円の自己負担が必要となります（約1,500円助成）。

